

令和7年

- 第15回 -

藤岡市教育委員会定例会議事録

藤岡市教育委員会

令和7年第15回藤岡市教育委員会定例会議事録

日 時 令和7年12月22日（月）
午後3時

場 所 教育庁舎3階第1会議室

開 会

日程第1 第14回定例会の議事録の承認

日程第2 教育長の諸報告

閉 会

・出席委員等

教 育 長	岸 正 博 君	教育長職務代理者	貫井 真由美 君
委 員	秋 谷 雅 文 君	委 員	岩 井 剛 君

・欠席委員

・説明のため出席した者

教 育 部 長	酒 井 昭 仁 君	教育総務課長	山下 由希子 君
学校教育課長	佐 藤 淳 君	生涯学習課長	塚 本 健 次 君
文化財保護課長	井 上 勉 君	スポーツ課長	高 橋 紀 之 君
学校給食センター所長	木 島 尚 美 君		

・事務局職員出席者

係 長	田 村 淳 和	書 記	秋 山 智 行
-----	---------	-----	---------

会議の概要

開会 14時53分

開 会

教 育 長（岸正博君）出席委員、全員でありますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、会議は成立いたします。

それでは、ただ今より令和7年第15回藤岡市教育委員会定例会を開会します。

初めに、議事録署名人の指名を行います。藤岡市教育委員会会議規則第20条第1項に基づき、秋山書記を指名します。

日程第1 第14回定例会の議事録の承認

教 育 長（岸正博君）日程第1、第14回定例会の議事録の承認についてですが、各委員におかれましては、訂正箇所等がありましたらお願いします。

委員一同 なし。

教 育 長（岸正博君）第14回定例会の議事録を承認することで、よろしいでしょうか。

委員一同 異議なし。

教 育 長（岸正博君）第14回定例会の議事録は承認されました。

日程第2 教育長の諸報告

教 育 長（岸正博君）日程第2、教育長の諸報告についてですが私から報告いたします。

教 育 長（岸正博君）最初に教育総務課です。

10月中旬から交換作業を行っている小中学校の照明LED化は、現在10校の交換が完了しており、1月下旬に全校で交換が完了する見込みです。引き続き業者と十分調整を図りながら事故のないよう安全に進めてまいります。

次に学校教育課です。

11月から流行したインフルエンザでは、ここまで市内14校34の学級で学級閉鎖の措置を執りましたが、流行も一段落したようで、現在市内で学級閉鎖をしている学校はありません。

小中一貫教育では、11月25日に小野中学校要請訪問がありました。小野中学校は、

群馬県教育委員会から非認知能力の育成に係る研究指定を受け、本年度で3年目となっており、これまでの研究の成果の表れた授業が多くありました。

12月3日に地区別人権教育研究協議会が鬼石小学校で開催され、3クラスで授業公開され授業研究会が開催されました。どのクラスの授業も藤岡教育にのっとった、人権を意識した素晴らしい授業でした。

コミュニティ・スクールでは、11月21日に鬼石中学校区、11月27日に東中学校区、12月4日に北中学校区のいじめ問題解決に向けた教育懇談会が学校運営協議会の主催やPTAとの共催により開催されました。鬼石中学校区では、鬼石中学校の全生徒がいじめをなくすために自分たちができることを大人と子どもと一緒に話し合っていました。東中学校区では「いじめを生まない社会を創るためのメッセージの発信」によっていじめのない地域を創るための熟議、北中学校区では「自律・共生する子どもを育てるために、学校の外と中からできること」をテーマに熟議が行われました。

12月17日、いじめ問題解決に向けた子ども会議第2回実行委員会を開催し、今年度も参集型で「自分達の行動で安心・安全な環境をつくり、いつも気持ちのこもった行動ができるように」というサブテーマで開催することを確認し、12月21日の当日に向け、具体的な内容について協議しました。

明日、12月23日が終業式で、1月7日が始業式です。それまで14日間の冬季休業に入ります。

次に生涯学習課です。

教育委員の皆さんにもご出席していただきました人権講演会が12月12日にみかほみらい館において開催され、小中学生人権ポスター、標語、作文の最優秀賞の表彰式や、大阪市立大空小学校初代校長木村泰子さんを講師に「「みんなの学校」が教えてくれたこと」と題し講演をいただき、489人が参加しました。

12月14日には、外国人日本語弁論大会が開催されました。藤岡市に在住在勤するフィリピン、ミャンマーの2人の外国人の方が、日本で感じたことや経験したこと、日本文化の良さなどについて語ってくれました。また、藤岡地方ユネスコ少年少女合唱団による合唱も行なわれました。

11月の総合学習センターの利用状況は、文化施設利用240団体、2,971人、体育施設利用150団体、1,480人、合計390団体、4,451人でした。

次に、文化財保護課です。

藤岡歴史館では秋季企画展「再発見！時代を創った古代藤岡のモノづくり」に関連して、藤岡市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウムを12月6日に複合施設ふじ

まる内のホールで開催しました。内容は計画策定協議会委員長の梁瀬氏の基調講演に続き、基調報告を群馬県文化財保護課の深沢氏、副委員長の前原氏、そして当市文化財保護課職員2名の4名で行いました。最後にこの5名によるパネルディスカッションを行い、地域計画の使い方について、高山社に関連したまちづくりシンポジウムで市民参加をいただいた経験も生かして、未指定文化財も含めて、情報発信、市民参加、ストーリー作りなどを進めていくことを確認して、まとめといたしました。当日は、午前9時50分からお昼を挟んで夕方4時まで開催し、合計91名の市民に参加いただきました。

世界遺産高山社跡では、11月22日に工事現場見学会を開催いたしました。現地での解説は午後1時からと、午後2時30分からの2回行い、合計で51名の参加をいただきました。

埋蔵文化財調査については、白石稲荷山古墳の発掘調査を11月下旬から始めております。今年度の発掘調査では、白石稲荷山古墳の範囲確認と十二天塚古墳の形状確認を行っております。

11月の入場者数は、高山社跡731人、藤岡歴史館は674人でした。また、デジタル博物館11月のアクセス数は12,052件でした。

次にスポーツ課です。

大会関係では、11月30日日曜日に本市最大のスポーツイベント、第14回上州藤岡蚕マラソンが開催され、北は青森、南は奈良と全国各地から1,272人のエントリーがあり、当日は素晴らしい天候に恵まれ、無事開催することが出来ました。12月13日土曜日に第52回市民バレーボール選手権中学生大会、14日日曜日に第54回市民駅伝大会、市民駅伝大会小学生オープン、第20回武術太極拳競技大会など、4大会が開催され合計で603人が参加いたしました。

教室関係では、やわらかダンベル教室、太極拳教室、ボウリング教室、健康・体力づくり教室など5教室を実施し、合計で191人が参加いたしました。

最後に学校給食センターです。

11月20日、美土里小学校で藤岡北高等学校の3年生19名と児童の交流給食会を実施しました。藤岡北高等学校で育てた白菜の栽培について児童に説明した後、一緒に給食を食べ交流を図りました。

12月10日に鬼石小学校、11日に鬼石北小学校の2年生が給食センターの見学に訪れました。2学期は給食時間の学校訪問を66学級で実施、ティームティーチングを23学級で実施したほか、藤岡第一小学校や小野小学校と小野中学校の合同で開催された学校保健委員会に給食センターの栄養士も参加いたしました。

2学期の学校給食は、本日22日をもちまして無事に終了しました。

教育長（岸正博君）ただ今の諸報告について、ご質問がありましたらお願いします。

委員一同 なし。

教育長（岸正博君）質問もないようですので、教育長の諸報告を終わります。

閉 会

教育長（岸正博君）以上で、本委員会に提出されました議案の審議は全て終了しましたので、本日の会議を閉会します。

閉会 15時5分

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和8年1月26日

教育長 岸 正 博

書記 秋 山 智 行